

大阪市立自然史博物館

〒546-0034 大阪市
東住吉区長居公園1-23

TEL : 06-6697-6221

FAX : 06-6697-6225

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>



休館日

月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12/28~1/4)

開館時間

[11~2月]9:30~16:30 [3~10月]9:30~17:00
(入館は閉館30分前まで)

入館料

特別展: 大人: 500円 高大生: 300円

※本館(常設展)とのセット券は、大人700円、高大生400円。

※本館(常設展)、長居植物園への入場は別途料金が必要(セット券を除く)。

常設展: 大人: 300円 高大生: 200円

※中学生以下、障がい者手帳など持参者(介護者1名を含む)、
大阪市内在住の65歳以上の方は無料(要証明)。

※30人以上の団体割引あり。

アクセス

Osaka Metro御堂筋線「長居」3号出口 東へ800m

JR阪和線「長居」東出口 東へ1000m



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しています。
最新情報をホームページでご確認ください。

ハサミシャコエビの巣穴の型取り標本



干潟に掘られた巣穴に樹脂を流し込み、硬化した後に取り出すと、巣穴の型取りができます。巣穴の構造を調べるために採取します。写真はハサミシャコエビの巣穴の型取りで、深さが90cmあります。

大阪平野から見つかったクジラ化石



地面の下の地層からは、様々な動物や植物の化石が見つかります。それらの化石からは、大昔の環境の変化の歴史を知ることができます。大阪平野の地下から見つかった大小さまざまなクジラの骨を展示します。

大阪市立自然史博物館 鉱物コレクション



私たちの生活には、地中から得られる資源や鉱物が欠かせませんが、採掘された鉱石や鉱物そのものを目にする機会は少ないでしょう。大阪市立自然史博物館に収蔵されている様々な鉱石や鉱物を展示します。

水晶(高知県幡多郡柏島)

モウソウチクの地下茎



竹林の地面の下には竹の地下茎や細根が四方八方に広がっています。横に伸びる太いものが地下茎で、地下茎のあちこちから細根が出ている様子が分かります。標本を裏側から見ると、タケノコが出た跡も分かります。



天王寺動物園

天王寺動物園のげっ歯目(ネズミ目)

2023年の干支は「卯」。例年は動物園で飼育している干支動物のお話をするのですが、当園ではウサギは飼育していませんので、分類上ウサギ目に近いげっ歯目の紹介です。げっ歯目は南極大陸を除く全世界で生息しており、当園で飼育しているげっ歯目は、テンジクネズミ(モルモット)、マールとスナネズミです。テンジクネズミとマールは同じテンジクネズミ科に属しており、どちらも南アメリカ大陸に分布します。スナネズミはネズミ科に属し中国北東部~モンゴルに分布し「動物のお医者さん」という漫画にも登場していたのでご存じの方もおられるかも。同じげっ歯目でも大きさが全く違いますので見比べてみてください。

天王寺動物園飼育展示課 今西隆和

※マールは旧コアラ舎、テンジクネズミはふれんどしゅぶガーデン、スナネズミは夜行性動物舎で飼育されています。(原稿執筆時の情報です) 最新情報はホームページにてご確認ください。

住所 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-108 TEL 06-6771-8401 FAX 06-6772-4633

ホームページ <https://www.tennojizoo.jp/> アクセス Osaka Metro「動物園前」1号出口、「恵美須町」3号出口、「天王寺」5号出口



大阪市立の博物館・美術館・動物園 **Osaka Museums** <https://museums.ocm.osaka>

- 大阪歴史博物館
- 大阪城天守閣
- 大阪市立自然史博物館
- 大阪市立美術館
- 大阪市立東洋陶磁美術館
- 大阪市文化財協会
- 大阪市立科学館
- 天王寺動物園**
- 大阪中之島美術館
- 大阪くらしの今昔館